

広報

4

2026
Vol.551

猿オム

さるふつをもっと好きになる



虫歯ゼロの子表彰式

村政執行方針・教育行政執行方針



猿払村長
伊藤 浩一

村政執行方針

私は、昨年12月から4期目の村政を担わせていただくこととなりました。改めて、皆様の負託に応えるべく、現実を見据えながら猿払村の成長を加速させるとともに、

基幹産業の更なる発展と村民の生命・財産を守ることを最優先に、誰もが自分らしく、いつまでも安心して暮らしていけるまちづくりに取り組み、次代を担う子どもたちの

育成など、令和8年度を始期とする「第8次猿払村総合計画」を着実に進め、「誰にでもやさしいまちづくり」の実現を図ってまいります。

第1に「豊かな産業がある村」の実現のため、農林水産業・商工業や観光分野の振興などに取り組みまいります。

第2に「村民の豊かな暮らしを支える環境がある村」の実現のため、情報発信や住宅環境の整備、医療体制や高齢者・障がい者福祉の充実に取

り組んでまいります。第3に、「心豊かでステキな人がいる村」の実現のため、子育て世代への支援や子どもの教育の推進に取り組んでまいります。

行政運営に当たっては、限られた資源を有効に活用し、更なる行政効率の向上や自立性の高い行政運営を持続的に進めるため、事務事業の「選択と集中」、社会情勢の変化に対応した制度の見直しなど、業務の改善・改革を図ってまいります。

教育行政執行方針

また、人口減少社会において、年々公務人材の獲得が厳しくなっていることから、適正な定員を確保できるよう、対策を進めるとともに、デジタルの促進に努めてまいります。

しかし、財政面においては、各種基金の減少傾向が続いていることに加え、昨今の物価高騰の影響等が追い打ちを掛け、持続可能な行政運営が困難な状況と言わざるを得ない状況にあることから、将来を見据えた行財政基盤の健全化を進めていかなくてはなりません。「歳入に見合った、将来にわたり持続可能な健全財政の構築」を基本方針として、聖域なき行政改革に取り組み、未来に希望を持つことができない持続可能な行政基盤の構築に努めてまいります。

急速な技術革新やグローバル化が進展し、予測困難な時代を迎える中で、教育は未来を切り拓く基盤であり、子どもたちが心豊かにたくましく生き抜く力を育むことが、我々に課せられた重要な使命です。猿払村の未来を支えるのは、子どもたちです。学校教育、社会教育、家庭教育を連携させ、社会と関わり他者を尊重する豊かな心を持ち、主体的に学び、身に付け、心身ともに健康な社会の形成者を育成することが求められており、これらの教育が安心・安全に推進される教育環境を保障してまいります。

教育を取り巻く現状と課題を踏まえ、令和8年度からの5カ年を期間と

した教育大綱を策定しました。大綱の基本目標である「ふるさと猿払を愛し、誇りをもって未来を担う人づくり」「生涯にわたり学び、健やかに暮らせる地域社会づくり」の実現に向けた意義を踏まえ、本村の教育振興を図るべく、関係部局や関係機関との連携を深めながら、所管する施策を推進してまいります。

子どもたちの基礎学力向上のため開設した公設塾「未来塾」のさらなる拡充を図り、公設塾の機能や特性を活かし、塾生や塾生以外も含め学校を補完しながら基礎学力の定着など、こどもの未来につながる教育的支援に努めてまいります。

また、世代を問わず、個人それぞれが幸せや生きがいを感じ、地域や社会がウィルビーイングを

感じられるものとなるよう、生涯学習を通じて心身の健康の維持・向上を目指してまいります。

教育委員会といたしましては、予測困難な時代の中にあっても、子どもたちがふるさと猿払村を愛し、歴史や文化に誇りを持ち、豊かな人間性や思いやりの心を発揮して世界で活躍できるようにすること、すべての村民の皆様がいきいきと豊か

な人生を送ることができるよう各種教育施策に全力で取り組んでまいります。



教育長
松浦 隆史

令和8年度 当初予算

村の財政状況は、自主財源である村税において、ホタテ漁をはじめとした漁業所得等が前年度に比べ増加が見込まれています。また、村の収入の大きな役割を占めている地方交付税においても、前年度当初予算と比べ増額を見込んでいます。老朽化施設等の維持管理費などが増加傾向にあることから財源の確保は厳しく、各種基金を取り崩し、予算編成を行いました。

令和8年度は村営運営の指針となる「第8次猿払村総合計画」をはじめ、「第4次行財政健全化計画」や「公共施設等総合管理計画（個別施設計画）」に基づく将来を見据えた行財政基盤の健全化を進めるほか、村民の皆様からのニーズに対する事務事業の優先順位を明確にし、限られた財源の中で事業効率を最大限に発揮できるよう創意と工夫を

凝らし、堅実な財政運営に努めていきます。

村民の皆様におかれましては、村の財政状況へのご理解と、村政に対するご協力をお願いいたします。

■ 総務課財政管財係
☎ 2-3131

予算についてより詳しく知りたい方は、村ホームページをご覧ください。



◎用語の説明

【歳入】

地方交付税

国税を再配分して交付されるお金

村税

村民税、固定資産税、軽自動車税など

繰入金

基金などから充当する資金

村債

事業実施のための国などからの借金

国庫支出金

用途が特定されている国からの支出金

道支出金

用途が特定されている道からの支出金

地方譲与税

国税として徴収後、配分されるお金

使用料・手数料

公営住宅料、保育料など

その他

利子収入、財産売却収入や寄附金など

【歳出】

総務費

人件費、選挙などにかかる費用

公債費

借金の返済

民生費

高齢者福祉、保育所運営などにかかる費用

土木費

道路などの建設・補修にかかる費用

教育費

小中学校などにかかる費用

衛生費

健康推進、環境保全などにかかる費用

農林水産業費

農業、林業、水産業にかかる費用

消防費

災害被害の軽減活動経費

商工費

商業、観光などにかかる費用

諸支出金・予備費

特別会計への繰出金など

議会費

議会運営にかかる費用

【性質別】

補助費等

各種団体への助成金や負担金などの経費

物件費

委託料や需用費など消費的性質をもつ経費

人件費

職員の給与や議員報酬等の経費

公債費

借金の返済

繰出金

特別会計への繰出金

普通建設事業費

公共施設の新増築など建設事業に要する経費

積立金

財政運営を計画的に行うための積立て経費

扶助費

生活困窮者や身体障害者等に対する経費

維持補修費

公共用施設等の補修や維持の経費

貸付金

福祉増進や地域の振興のため現金の貸付を行う経費

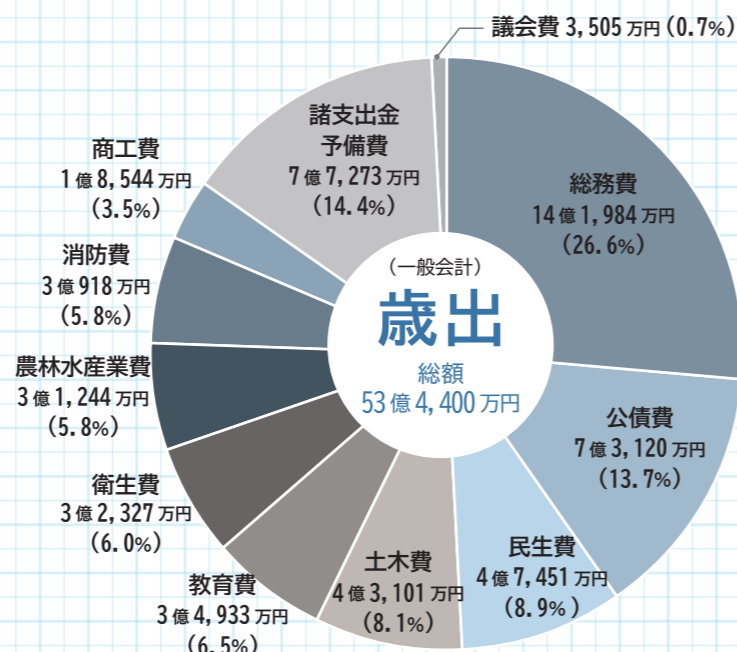
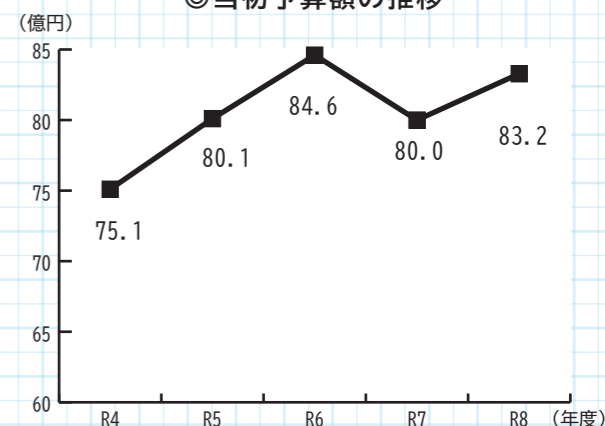
予備費

予算外の支出や予算超過の支出に充てる経費

予算総額

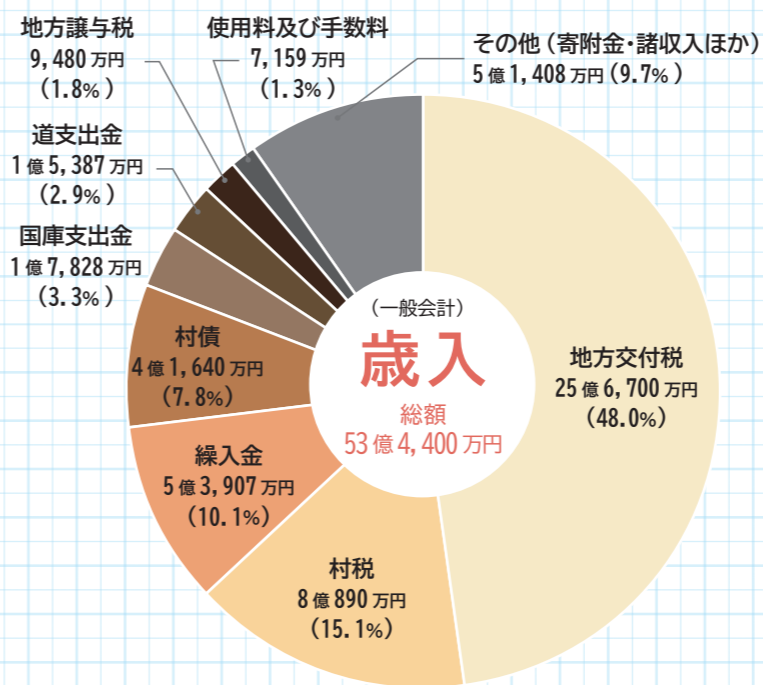
83億2,868万円

◎当初予算額の推移



◎歳出性質別内訳

項目	予算額	割合
補助費等	12億1,751万円	22.8%
物件費	10億5,586万円	19.8%
人件費	8億627万円	15.1%
公債費	7億3,120万円	13.7%
繰出金	5億1,086万円	9.6%
普通建設事業費	4億8,215万円	9.0%
積立金	1億7,773万円	3.3%
扶助費	1億7,626万円	3.3%
維持補修費	1億5,796万円	3.0%
貸付金	2,620万円	0.4%
予備費	200万円	0.0%
合計	53億4,400万円	100%



◎各会計予算規模

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般会計	53億4,400万円	52億5,900万円	8,500万円	1.6%
特別会計	17億3,419万円	17億2,418万円	1,001万円	0.6%
国民健康保険	11億8,425万円	11億5,573万円	2,852万円	2.5%
事業勘定	6億1,561万円	5億9,918万円	1,643万円	2.7%
直診勘定	5億6,864万円	5億5,655万円	1,209万円	2.2%
介護保険	5億363万円	5億2,276万円	▲1,913万円	▲3.7%
保険事業勘定	2億3,060万円	2億3,598万円	▲538万円	▲2.3%
介護サービス事業勘定	2億4,799万円	2億6,244万円	▲1,445万円	▲5.5%
施設介護サービス事業勘定	2,504万円	2,434万円	70万円	2.9%
後期高齢者医療	4,631万円	4,569万円	62万円	1.4%
簡易水道事業会計	6億3,313万円	5億6,180万円	7,133万円	13.7%
下水道事業会計	6億1,736万円	4億5,754万円	1億5,982万円	34.9%
合計	83億2,868万円	80億252万円	3億4,556万円	4.1%

公共施設使用料の引き上げについて

利用者の希望や選択等により利用される公共施設については、利用しない村民との負担の公平性の観点から、受益者負担の原則に基づき使用料を設定しています。しかし、物価高騰などの影響により維持管理経費が増加傾向にあり、村の財政負担の増加も続いていることから、村民で構成する「行財政改革検討委員会」への諮問と答申を経て、村議会の議決により使用料の引上げが決定しました。

村民の皆さんにはご負担をお掛けすることとなりますが、ご理解をお願いいたします。

【6月1日から変更】

■「さるふつ憩いの湯」入浴料の改定

区分	改定前	改定後
子ども料金	150円	250円
子ども回数券	【12回分】 1,500円	【11回分】 2,500円
大人料金	450円	600円
大人（村民）料金	300円	500円
大人回数券	【12回分】 3,000円	【11回分】 5,000円
高齢者・障がい者	200円	廃止 (大人料金と同一)

※近隣の類似公衆浴場の平均金額及び近年の物価高騰や施設の維持管理を踏まえ、持続的な運営を図る観点において料金の見直しを行います。
※改正前に購入した回数券については、改正後の差額を支払うことにより使用できます。しかし、その使用は令和8年12月31日限りとします。

■移動支援（通院）タクシーの使用料改定

区間	改定前	改定後
村内から稚内市	3,300円	4,500円
村内から浜頓別町	2,100円	2,700円
村内から枝幸町	3,400円	4,700円

※使用料金設定の根拠となる路線バス（天北宗谷宗谷岬線）の運賃改定に併せて使用料の見直しを行います。
(デマンド自動車（知来別・浜鬼志別線）も同様に改正となります。)

【4月1日から変更】

■乳児等通園支援事業の保育料

時間	金額
1時間	300円

「こども誰でも通園制度」の実施に伴い、その利用に係る保育料を定めるものです。
保育所等に入所していない生後6ヶ月～3歳未満の乳幼児を対象に、1人あたり月10時間程度を限度に受け入れを行います。家庭以外の人と関わる機会を設けることにより、子どもの興味や関心を広げるなど、それぞれの成長過程において豊かな経験をもたらすことを目的としています。

【3月13日から変更】

■「小規模多機能型居宅介護施設」の宿泊料

介護保険	宿泊料金
第2号被保険者	3,000円

※小規模多機能型居宅介護施設使用料区分に係る2号被保険者（40歳～64歳までの方）の宿泊料を追加します。

令和8年度の主な事業

福祉・医療・教育

超音波診断装置購入事業

869万円

病気の診断や経過観察に必要な情報を得るためのエコー検査に使用

子ども医療費給付事業

614万円

18歳以下の子どもの医療費給付

小中学校給食費の無償化事業

1,563万円

物価高騰の増加による保護者負担の軽減



観光・産業

村営牧野整備事業

670万円

ふん尿処理に使用するバキュームカーの更新

観光まつり開催事業

1,250万円

観光まつりの開催事業費に対する補助金



地域水産物供給基盤整備事業（地元負担金）

3,453万円

漁港の岸壁の老朽化対策、漁港の機能増進、漁場の環境整備

生活・環境・安全

橋梁修繕事業

7,975万円

老朽化している豊栄橋（鬼志別）の補修及び14橋の点検の実施

道営農地整備事業（簡易水道整備）

4,608万円

道営事業による排水管路の更新や水道施設の改修

一般廃棄物最終処分場整備事業

1,747万円

一般廃棄物最終処分場の延命化工事

まちづくり

浜鬼志別地区児童遊園整備事業

2,175万円

旧浜鬼志別保育所跡地を公園として整備



さらに現場では、チャレンジできるならば色々なことを考えていきたいと、いちごの他にもねぎやにんにく、スナップエンドウ、ナスなどの野菜も定植予定です。

特に、去年皆様にご講評いただいたトマトは色々な種類をご用意して、道の駅での販売を予定していますのでお楽しみに！



～ SaruBerryFarm 株式会社の新社長から一言～



今回、猿払村役場から夏いちごプロジェクトを引継ぎ、SaruBerryFarm 株式会社を立ち上げた猿払鮭鱒漁業株式会社の永井英俊さんにもお話をお伺いしました。「今まで役場で行われていたプロジェクトを引継ぎ、現場も大変なのですが、まずはとにかく楽しむというスタンスを忘れずに山田夫婦には活動してほしい」と現場へのエールをいただきました。

今年度もいちご狩り体験会や見学会、夏いちご収穫祭などのイベント販売を企画しておりますので、これからも皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

今後とも SaruBerryFarm 株式会社をよろしくお祈いします！



産業課商工観光係の山口です。猿払村役場で夏いちごプロジェクトの構想が立ち上がってから、早いもので9年が経ちました。夏いちごの事について大々的に広報紙にてご報告するのは久しぶりです。

このプロジェクトでは、夏いちご栽培についての調査研究以外にも、村民の皆様へ「なぜ猿払村で夏いちごを作るのか、それによってどんなことをしたいのか」を理解してもらうため、体験型の様々な企画を立ち上げて活動を行ってきました。ご参加いただいた方からご好評や応援の声をいただいて、現場で働く人たちの原動力となりました。そんなPR活動をコツコツと続けてきましたが、令和7年度で村の

調査研究が終了することを受けて、事業を引き継ぐ村内企業を公募しました。うれしいことに色々な方とのご縁が繋がり、つい先月無事に事業の引継ぎが行われ、さらには引継ぎ先の企業で新しくいちごの会社が立ち上がることが決定しました。その名も「SaruBerryFarm 株式会社（サルベリーファーム株式会社）」。

令和8年度からは、役場主体でのプロジェクトではなくなりますが、SaruBerryFarm 株式会社と協力し、地域産業の一つとして定着することを目指して猿払村の夏いちごを盛り上げていきたいと思っています。

日々の栽培の様子やイベント等の情報はインスタグラムで発信しているので、ぜひチェックしてください！！
お問合せもこちらから↓

～ SaruBerryFarm 株式会社に入めた想い～

こちらの「SaruBerryFarm 株式会社」ですが、猿払村でゆくゆくはいちごだけでなく、施設園芸の果実・野菜栽培が発展していった欲しいとの想いから「猿払村」+「いちごを含めたベリー類」+「農園」という意味が込められています。

これからの猿払産夏いちご栽培といちごに関するイベントは、元地域おこし協力隊の山田夫婦が引き続き精力的に活動していく予定です。「いつか猿払村でとれたいちごを使って古民家カフェのようなログハウスでいちごパフェやいちごミルクなどのスイーツをふるまえるようにできたらうれしい」と、これからの意気込みを明るく語っていただきました。





☐2月19日(木) ☐場 知来別小学校

ファイターズウィンターデイズ in 留萌・宗谷

北海道応援プロジェクトの一環として、地域の子どもたちとの交流促進イベントが知来別小学校にて開催されました。

本イベントは、プロ野球シーズン開幕前の2月に、野球やダンスなど企画を通じて地域内の交流人口を促進し、シーズン開幕に向けた士気向上を目的に実施されたものです。

当日は、日本ハムファイターズのマスコット

キャラクターのフレップやファイターズガール、アカデミーコーチが来村し、知来別小学校の児童たちと交流しました。会場では、ファイターズガールやフレップと一緒に「きつねダンス」を踊る企画のほか、ポッチャなども行われ、児童たちは楽しみながら交流を深め、思い出に残る貴重な体験となりました。



☐2月24日(火) ☐場 役場

北海道教育功績者表彰

松浦教育長から真坂前教育長に表彰状の伝達が行われました。真坂さんは、平成28年の教育長就任以来、村内施設の統廃合実施に係る調整や、猿払村学校給食センターの新築・移転により、地域の子どもたちの食生活を支える基盤となる施設整備を進めたほか、公設塾「猿払村未来塾」を開設し、都市部と比べて学習機会が少ない子どもたちへの学びの場の提供などの実績が高く評価され、この度の表彰となりました。



☐2月14日(土)～15日(日) ☐場 農村環境改善センター

小学生わくわく学習会

冬の小学生わくわく学習会が開催され、小学3年生から6年生までの18名が参加しました。この事業では、北海道教育大学札幌校の学生を講師に招き、勉強や実験などの様々な体験活動に取り組んでいます。

どのくらいの重さに耐えられるかを競うブリッジコンテストでは、割りばしのみを使用しながら、グループごとに橋を作成しました。水の入ったペットボトル50本に耐える橋もあり、講師の大学生からも「すごい!」と歓声があがっていました。



☐3月17日(火) ☐場 保健センター

虫歯ゼロの子表彰式

3歳児健診虫歯「ゼロ」の子表彰式が開催され、13名の子どもが受賞し、当日は7名が表彰式に参加しました。

この表彰式は、歯科衛生の向上に努めてもらうことを目的に毎年行われています。

伊藤村長からは「今は乳歯から永久歯に変わる大事な時期なので、引き続き虫歯予防をお願いします。」とあいさつを述べ、名前を呼ばれた子どもたちは元気いっぱいに返事をし、賞状と記念品を受け取りました。



☐2月28日(土) ☐場 学校給食センター

和菓子づくり教室

この和菓子づくり教室は、「さくら餅・うぐいす餅」のレシピをもとに、「天北の長寿焼きサークル」の皆さんを講師に迎え、ひなまつりの時期に開催しています。

あんこを丸め、生地で包むなど細かな作業が多い和菓子づくりですが、うぐいす餅の生地をダマがなくなるまで根気よく練り上げる作業が非常に重要です。完成後は自分たちで作った和菓子を食べながら交流を深めました。

令和8年度の
保険料率改定について

令和8年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10・28%（マインス0・03%ポイント）、介護保険料率は1・62%（プラス0・03%ポイント）となります。また、令和8年4月分（5月納付分）より始まる子ども・子育て支援金率は0・23%となります。ご自身の健康づくりや医療のかかり方が将来的な北海道の医療費上昇、保険料率の伸びを抑えることにもつながりますので、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

■全国健康保険協会
（協会けんぽ）北海道支所
☎011-726-0352
（代表）

電気ご使用開始の通電
（遠隔操作）について

2026年5月から、引越越しなどによる電気の使用は、ほくでんネットワークによる電気メーターの通電（遠隔操作）が必要となります。希望日から電気を使用するためには、まず、契約を希望する電力会社へ使用開始の手続きを済ませることがポイントです。ほくでんネットワークは、電力会社からの申込みを受けて使用開始日までに通電（遠隔操作）を行います。電気の使用が決まったら電力会社へ早めの手続きをお忘れのないようよろしくお願い致します。

なお、電力会社（小売電気事業者）は、電気を一般のご家庭や企業に販売する会社のことです。一覧は資源エネルギー庁のホームページ等で確認できます。

■ほくでんネットワーク（株）浜頓別
ネットワークセンター
☎0120-06-0140

気象台からのお知らせ

寒い冬が終わり、日最高気温が10℃を越えるような暖かさを感じる季節となりました。春は移動性高気圧に覆われ、晴れる日が多くなり気温の上昇や空気が乾燥することが多く、また強い南西風が吹くことも多くなる時期です。それと共に次のような厄介なことも発生しやすくなります。

春はシラカバ花粉の季節です。北海道立衛生研究所の観測では、例年4月下旬から6月上旬にかけて多く飛散しています。花粉は気温が上昇すると多く発生し、温度の低下や風の強まりで飛散量が多くなるようです。今年の花粉の飛散傾向予測は、北海道立衛生研究所の情報をご覧いただき、日々の飛散については毎日の天気予報を確認して対策をとってください。

黄砂は、東アジアの砂漠域などから強風により吹き上げられた多量の砂じんが上空の風によって運ばれ、雨に混じったり、そのまま砂ぼこりとして降ってきます。条件がそろえば一年を通して発生す

るものですが、過去の資料では春に多く観測されています。

黄砂については「黄砂情報提供ホームページ」をご利用ください。

PM2.5とは、ボイラーなどの施設から発生するばい煙・粉じん、自動車などから発生するイオン酸化物、火山の噴煙などの微小粒子状物質のことです。発生源から上空の風により運ばれて降ってきます。これも条件がそろえば一年を通して発生するものです。環境省では「環境省大気汚染物質広域監視システム」で観測結果を公表しています。

これらの影響が大きくなる要因として、空気の乾燥や強風があげられます。気象台の発生する乾燥注意報や強風注意報を参考に快適な春の日を過ごしましょう。

■稚内地方気象台
☎0162-23-2679

おすすめ本のご紹介

上段：一般図書 ▶農村環境改善センター ▶教育委員会 開館日時 火水金土
下段：児童図書 ☎2-3695 ☎2-3011 12時00分～18時00分

ジャスティス・マン

仙台の小さな老舗でホテルマンとして勤務している大山茂。ホテルのため、顧客のため、部下にモレツ指導を徹底し、世間知らずの妻にも躰を欠かさず…。なじみの書店では、従業員のささいな過ちも見逃さず、相手と店のことを思い、執拗に教育を施していく。悪が跋扈するこの世を憂い、ひとり断固として正義を貫く大山は、周囲と深刻な軋轢を生んでいく…。

佐藤 厚志 著

しっぽのカルテ

信州の美しい木立の中に行む「エルザ動物クリニック」。獣医師としては凄腕だけれど、ぶっきらぼうで抜けている院長の北川梓、頼れるベテラン看護師の柳沢雅美と萩原里香、受付と事務を担う真田深雪。4人のスタッフが力を合わせ、日々運び込まれるペットや野生動物の治療を懸命に続けている。生きとし生けるすべての命への愛しさがあふれる物語。

村山 由佳 著

その悩み、ほとんどあなたの妄想かもよ

他人と自分を比べて落ち込んでしまう。過去の出来事をずっと後悔し続けている。家族や友人との人間関係がうまくいかない。そんな生きづらさを手放す方法を話題の禅僧が伝授！自分の「心の壁」を乗り越え、穏やかな気持ちで生きるための29のコツをお伝えします。

大愚 元勝 著

わすれていいから

あるひ、いえにやってきたおれ。そこには、うまれたばかりのおまえがいた。ここは、おれたちのなわばり。一緒に成長する猫と子ども。二人とも隅っこが好きで、いつもくっついてたけど、気がついたら隅っこにおまえがいないことが多くなって…。

大森 裕子 著

ウインのまほう

ある日、カヤネズミの小さな男の子ウインは、いっしょに暮らすかやばあちゃんが得意の針仕事をぜんぜんやっていないことに気づきます。心配でよくよしてウェンと泣いていると、親切なミツバチおばさんが、ある呪文を耳打ちしてくれました。すると、みるみるウインは笑顔になって…！

いまむら あしこ 著

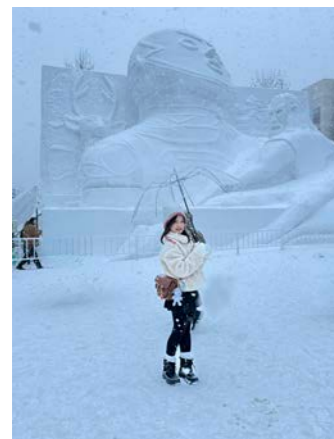
わたし、声優になりたい！

親友に誘われて、専門学校の学園祭に訪れた睦実。そこで人気声優・千尋のアフレコを見た瞬間、睦実は心を奪われ…。声優にあこがれた少女のチャレンジが始まる！声優になるためのルートは？声優は実際にはどのような仕事をしているのか？など、物語を楽しみながら紹介します

千馬 ヒロキ 著

Xin chào!!
CIR

国際交流員（CIR）
アイン



「祈り～縄文からのメッセージ」雪像

札幌雪まつり 2026 に行ってきました！

2月8日（日）に、ずっと楽しみにしていた人生で初めての雪まつりに行ってきました。

さっぽろ雪まつりは、1950年に地元の中・高校生が大通り公園に6つの雪像を展示したことから始まったそうです。今では国内外から200万人以上が訪れる、札幌を代表する冬の一大イベントになっています。

会場は大きく分けて3つありますが、私は雪像が並ぶ「大通会場」と、氷像が展示されている「すすきの会場」を訪れました。昼間でも迫力がありますが、日没後にはライトアップも行われ、幻想的な雰囲気になります。これまで動画や写真などでしか見たことがなかった雪

像を、実際に目の前でみることでできて本当に感動しました。まるで夢が1つかなったような気持ちになりました。雪像は大小さまざまで、どれも意匠を凝らした作品で、見ていて飽きることはありませんでした。

その中でも特に感銘を受けたのは、「祈り～縄文からのメッセージ」という大雪像でした。見どころがたくさんあり、1日だけでも十分楽しむことができました。

今回の旅では大雪の影響で、予想外の出来事もありましたが、それも含めて忘れられない経験となりました。ぜひまた来年も雪まつりに行きたいと思えます。

災害時に助けが必要な方を支える取り組み



― 避難行動要支援者の避難支援制度について

近年の大きな災害では、避難に時間がかかる高齢の方や障がい等のある方が、大きな被害を受けてしまうことが問題になっています。

こうした状況を受け、国は法律を改正し、「支援が必要な方を事前に把握する名簿（避難行動要支援者名簿）」を市町村が必ず作ることとなりました。

さらに、「災害のときに、どうやって避難するかを前もって一緒に決めておく計画（個別避難行動計画）」を、令和9年3月までに地域の特性や実情を踏まえ、作ることも求められています。

― 自ら避難することが困難な方を守るため

村でも、災害時に自ら避難することが困難な方を守るため、この計画づくりを進めています。

まずは、支援が必要な方を把握し、いざというときに迷わず避難できるように、「どこへ」「いつ」「どうやって」避難するかを、その方の状況に合わせて事前に整理していきます。

個別避難行動計画は、災害時に確実に避難できるように、ふだんから支援の体制を整えておくことが目的です。

― どんな災害にも負けない村づくりを

村では、どんな自然災害が起きても誰ひとりの命も落とすことのないよう、個別避難行動の計画づくりを推進していきます。

ご家族だけでなくかするのではなく、近隣住民の皆さまと共に作り上げていきます。



その他、防災に関するお問い合わせは
☎2-3131 総務課危機対策係まで

むらのカレンダー（4月1日～5月10日まで）

予定	日付	時間	場所
健康			
けんこう運動教室（ころぼん運動教室）	4 / 15	13:00	保健福祉総合センター
けんこう運動教室（はつらつ運動教室）	4 / 15	14:00	保健福祉総合センター
ゆっくり栄養教室	4 / 10	11:00	保健福祉総合センター
いきいき栄養教室	4 / 24	10:30	保健福祉総合センター
男の栄養教室	4 / 9	11:00	保健福祉総合センター
エアロビ教室	4 / 6	10:00	保健福祉総合センター
	4 / 13		
	4 / 20		
	4 / 27		
5種混合ワクチン予防接種	4 / 1	15:00	村国保診療所
BCGワクチン予防接種	4 / 15	15:00	村国保診療所
B型肝炎ワクチン予防接種	4 / 16	15:00	村国保診療所
小児肺炎球菌ワクチン予防接種	4 / 17	15:00	村国保診療所
	4 / 24		
口タウウイルスワクチン予防接種	4 / 8	15:00	村国保診療所
水痘ワクチン予防接種	4 / 22	15:00	村国保診療所
	4 / 7		
日本脳炎ワクチン予防接種	4 / 10	15:00	村国保診療所
	4 / 2		
	4 / 9		
麻しん・風しん混合ワクチン予防接種	4 / 23	15:00	村国保診療所
	5 / 7		
あそびの広場	4 / 3	15:00	村国保診療所
	5 / 8		
子育て			
あそびの広場	4 / 8	10:00	鬼志別保育所
	4 / 21		
	4 / 28		
子育てサロン	4 / 15	15:30	鬼志別保育所
おはなし広場	4 / 30	10:00	鬼志別保育所
カフェの日	4 / 10	10:00	鬼志別保育所
	5 / 8		
入園式	4 / 3	10:00	鬼志別保育所
おでかけ広場	4 / 14	10:00	芦野集会所
まなみんひめトレヨガ	4 / 23	10:00	鬼志別保育所
イベント・その他			
令和8年春の全道火災予防運動（4月30日まで）	4 / 20		

税務係から納期のお知らせ

昨年12月25日にすべての税金（道村民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税）の納期が到来しています。

納付状況を確認し納め忘れがある場合は速やかな納付をよろしくお願いいたします。

■住民課税務係 ☎2-3133

なかよし号巡回

日付	時間	場所
4 / 10	12:30	浅茅野台地
	13:05	浅茅野小学校
4 / 13	10:00	知来別小学校
	12:30	浜鬼志別小学校
4 / 15	12:55	鬼志別小学校
5 / 8	12:30	浅茅野台地
	13:05	浅茅野小学校

戸籍の窓口

2月15日～3月14日までの届出
個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。（敬称略）

● ご結婚・・・いつまでもお幸せに

婚姻日	氏名	住所
2/18	青野 樹	鬼志別南町
	米田 快果	

● お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
松村 幸信	65歳	鬼志別東町
鳴海 敏夫	76歳	芦野

● ご寄附・・・善意をありがとうございます

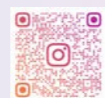
村外の方から117件のふるさと寄附がありました。

● むらのうごき

令和8年3月1日現在（ ）内は前月比

世帯	男性	女性	人口
1,259世帯（-8世帯）	1,241人（+1人）	1,304人（-8人）	2,545人（-7人）

各種公式Instagramのご案内
教育委員会や鬼志別保育所でもInstagramにて情報発信を行っていますので、ぜひご確認ください。



◀鬼志別保育所
公式Instagram



◀猿払村教育委員会
公式Instagram

日替わりで楽しむ 手作りがこだわりのお弁当



鬼志別南町で手作り弁当・惣菜屋「こだかのとなり。」の店主 小高佳美さんにお弁当屋をはじめたきっかけや、手作りへのこだわり、これらの思いについてお聞きしました。

「お弁当屋をはじめたきっかけ」

きっかけは息子の「うちで作ってる唐揚げ、売ってみたいんじゃない？」という一言でした。これまでも家族からは「おいしい！」と言われていたものの、販売することを最初は考えていませんでした。

しかし、お弁当にして販売してみたらいいんじゃないか、という家族の言葉や、身近にいる独身の方から、お弁当を買う場所が少ない、毎日自炊するのは厳しいと

いう話を聞き、そういう人たちのためにもやってみよう、と思いはじめたのがきっかけでした。

「手作りにこだわったお弁当」

お弁当屋をはじめた時から手作りにこだわったかったので、冷凍食品等は使わないよう、全て手作りにこだわってこれからも継続していきたいです。

「村民に愛されるお弁当屋に」

普段あまり話したことの無い人もお弁当を買いに来てくれて、会話をすることも楽しいので、人とのつながりを大切にしていきながら、愛されるお弁当屋になれたらうれしいなと思います。



↑こだかのとなり。インスタグラム
営業時間等はこちらから

取材当日は、開店の午前11時を過ぎるとすぐにお客さんが続々とやってきました。家族分のお弁当を買いに来る方も多く、一度に5個買いに来る方も多くみられました。

手作りお弁当の美味しさはもちろんですが、一人ひとりのお客さんと丁寧に会話を交わす姿も印象的でした。

地域住民・働く人となが役割を果たしていると感じました。